

図面に明示すべき事項

開発許可、宅地造成及び特定盛土等規制法の許可が必要となるおそれのある計画は、通常よりも審査に時間がかかることがありますので、ご了承ください。

土地利用、周辺の公共施設の設置状況によって、明示すべき事項を追加で指摘する場合がありますので、ご了承ください。

なお、本資料は提出不要です。

図面名	明示すべき事項	備考
位置図	1. 方位 2. 開発区域（朱線で区域を囲む） 3. 縮尺（1/2, 500程度） 4. 区域内の所在地及び地番	必須
字限図	1. 開発区域（朱線で区域を囲む） ※3ヶ月以内に取得したもの	必須 （合成字限図を作成する場合、 開発区域外の字限図も必須）
合成字限図	1. 開発区域（朱線で区域を囲む） 2. 隣接する地番（道路、里道・水路対則含む） 3. 作成した者の氏名、作成日 4. 開発関連区域（開発区域外で造成等する場合）	字限図で隣接する地番が 分かる場合は不要
現況図	1. 方位 2. 開発区域（朱線で区域を囲む） 3. 地形（等高線、地盤高さ等） 4. 開発区域内及びその周辺の公共、公益施設の位置及び形状 5. 開発区域内の現に存在する建築物及び工作物並びにそれらの範囲及び取扱い（存置又は撤去） 6. 区域に接する道路の種別（道路名称及び建築基準法）、道路幅員 7. 開発区域内及び開発計画において影響を受ける雨水排水施設（側溝・柵・グレーチング・排水管等）の位置、形状、寸法及び街路樹	必須
求積図	1. 方位 2. 開発区域及び開発関連区域の面積及び周辺長	必須
宅地割求積図、新たに設置される公共公益施設求積図	1. 方位 2. 道路、ごみ置場、水路等の新設公共公益施設毎の面積及び周辺長 3. 宅地割毎の面積及び周辺長	道路後退や宅地割がなく、 一敷地の場合は不要
従前公共公益施設求積図	1. 方位 2. 従前公共公益施設毎の面積及び周辺長	従前公共施設がない場合は不要
土地利用計画図	1. 方位 2. 開発区域（朱線で区域を囲む） 3. 宅地及び公共公益施設の位置、形状及び面積 4. 緑地、駐車場、駐輪場の位置、形状及び面積又は台数 5. 予定建築物等の敷地の形状及び面積並びに用地 6. 土地利用計画表（宅地及び公共施設の面積、割合及び寄付等を明記） 7. 凡例（土地利用毎に着色） 8. 区域に接する道路（里道・水路含む）及びその種別（道路名称及び建築基準法）、道路幅員 9. 区域に接する道路の中心線、後退幅員、すみ切り長等（道路後退が不要な場合、角地以外の場合は不要） 10. 開発関連区域（開発区域外で造成等する場合は必要） 11. かけ、擁壁の位置、形状及び延長をタイプ別に記号を用いて表示すること（造成計画平面図で明記している場合は不要） 12. 測点・計画高さ（造成計画平面図で明記している場合は不要） 13. 既存の電柱及び移設される電柱（電柱がある場合）（土地利用計画図等） 14. 既存の安全灯、道路反射鏡等交通安全施設の設置状況（土地利用計画図等） ※造成がない場合は、「造成がない旨」及び土地利用計画断面図（2面以上図示、切断線）	必須

図面名	明示すべき事項	備考
造成計画平面図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 方位 2. 開発区域（朱線で区域を囲む） 3. 切土（黄色）及び盛土（緑色）の着色 4. かけ、擁壁の位置、形状及び延長をタイプ別に記号を用いて表示すること 5. 擁壁の底盤線、出隅補強 6. 敷地の形状及び計画高並びに現況高 7. 地形（現況測量図、等高線） ※現況線は細線で表示すること 8. 公共用の空地及び公益施設の位置、形状及び名称 9. 道路の位置、形状、勾配及び記号並びに測点及び計画高 10. 縦横断面図の位置及び記号（切断線） 11. ベンチマークの位置と高さ ※現況図は細線で示すこと 	造成がある（現況高と計画高が異なる）場合は必須
造成計画断面図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 断面線記号 2. 開発区域界（朱線） 3. 基準線（D.L） 4. 現地盤線と計画地盤線 ※現況線は細く、計画線は太く表示すること 5. 現地盤高と計画地盤高 6. 切土（黄色）、盛土（緑色）の着色 7. 造成高さ（切土・盛土毎） 8. 擁壁、道路、かけ等の位置、形状及び記号 9. 法面の位置、形状、高さ、勾配及び記号 10. まき出し厚さ30cm毎に転圧する旨（盛土の場合） 11. 法面処理方法 	造成がある（現況高と計画高が異なる）場合は必須
擁壁構造図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 擁壁の種類及び記号 2. 擁壁の寸法及び勾配並びに材料の種類 3. 裏込コンクリートの品質、寸法 4. 透水層及び止水コンクリートの位置及び寸法 5. 水抜穴の位置、材質及び内径寸法 6. 基礎地盤の土質、地盤改良等 7. 基礎構造の種類と寸法 8. 擁壁を設置する前後地盤面 9. 擁壁の根入線及び根入寸法 10. 配筋の材料、径及び寸法 11. 配筋の加工図 12. 出隅補強図 	擁壁がある場合は必須
擁壁展開図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 擁壁の種類、延長、高さ、平面図対照記号 2. 宅地等の計画高、擁壁天端及び下端高、前面地盤高 3. 擁壁の根入寸法、見え高及び地質状況 4. 擁壁背面の地盤、構築物等の形状（点線で記入） 5. 水抜穴、伸縮目地、出隅補強の位置 	擁壁がある場合は必須
重要な構造物の構造図	<ol style="list-style-type: none"> 1. ボックスカルバート等の寸法、材料の詳細 	重要な構造物がある場合は必須
排水計画平面図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 方位 2. 開発区域（朱線で区域を囲む） 3. 流末排水施設の位置、種類、材料、形状、内法寸法、勾配及び流水方向 4. 取付管の位置、種類、材料、形状、勾配及び寸法並びに宅地内ますの位置及びグレーチング規格 5. 放流先河川、水路及び街渠の名称、位置、形状種類、材料、形状、内法寸法、勾配及び流水方向 6. 道路、その他の公共、公益施設及び予定建築物等の敷地等の計画高 7. 凡例 8. 人孔間距離（新たに下水道管、排水施設を敷設する場合） 9. 公共汚水樹取付管から上流人孔までの距離、取付管延長、取付管の管径、管種及び樹深さ（取付管を新設する路線は既設・新設とも記載すること） 10. 人孔の規格（種類、蓋種別、耐荷重） 11. 公共汚水樹の規格（樹径・蓋種別） 12. 転落防止梯子の有無（設置が必要な箇所のみ） 	必須

図面名	明示すべき事項	備考
排水計画縦断面図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 測点 2. 排水渠勾配及び管径 3. 管底高 4. 人孔の種類、高さ、位置、記号 5. 人孔間距離 6. 土被り 7. 現況地盤高及び計画地盤高 8. 単距離及び追加距離 9. 排水施設の記号 10. 基準線 (D.L.) 11. 人孔深 12. 人孔の規格 (種別、蓋種別、耐荷重) 13. 転落防止梯子の有無 (設置が必要な箇所のみ) 14. 流速 15. 内副管の有無 (設置が必要な箇所のみ) 16. 人孔内落差 	新たに下水道管、排水施設を敷設しない場合は不要
排水施設構造図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 排水施設の記号 2. 開渠、暗渠、会所、人孔、段差工、吐口等 3. 放流先河川、水路の名称、断面水位(低水位、高水位)及び吐口の高さ 	排水施設を新設等する場合は必須
流末排水施設構造図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 排水施設の記号 2. 宅内ますから公共排水施設までの接続方法並びにその排水施設の種類、材料、形状、寸法(管径・土被り)、勾配及び流水方向 	必須
給水施設計画平面図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 方位 2. 開発区域(朱線で区域を囲む) 3. 給水施設の位置、種類、形状、材料及び内法寸法 4. 給水装置の位置及び口径 5. 被分岐管の位置・管種・口径 6. 消火栓の位置及び種類(消火栓がある場合) 7. 系統図 	必須
道路構造詳細図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 道路の記号 2. 道路の幅員構成 3. 横断勾配(%)、縦断勾配(%) 4. 路面、路盤の材料、品質、形状及び寸法 5. 道路側溝、防護柵、反射鏡、点字、車止め柵等の位置、形状及び寸法 6. 舗装復旧範囲 7. 車両乗入範囲、断面図(現況・計画)、正面図(現況・計画)(車両乗り入れがある場合) 	道路を工事する場合は必要
ごみ置場詳細図	<ol style="list-style-type: none"> 1. ごみ置場の面積及び周辺長 2. ごみ置場に関する工作物 	ごみ置場を新設する場合は必須
既設ごみ置場位置図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用する既存ごみ置場の位置 	既存ごみ置場を利用する場合は必須
緑地求積図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 面積及び周辺長 	緑地を計画する場合は必須
建築物平面図及び立面図	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各階平面図 2. 住戸毎の床面積(共同住宅の場合) 3. 駐車場、駐輪場の必要台数を算定するための床面積(住宅以外の場合) 4. 最高高さ 	戸建住宅の場合は不要